



通信

HP 学校だより
R3. 6. 4
NO. 7
文責 伊藤美佳

「あいさつ」の大切さ つづき

今週の火曜日に朝会で「あいさつ」について子供たちに話をしました。代表委員会が提案した「あいさつ」について、もう一度考えてもらいたかったからです。すると、自分からあいさつしてくれる子が増えたように感じました。伝えることの大切さを感じるとともに、豊坂小学校の子供たちのよさを再発見できました。

あ	→	あかるく
い	→	いつでも
さ	→	さきに
つ	→	つたわるように

代表委員会の子供たちは、ここから動き出しました。まず、豊坂小「あいさつ」の実態調査です。実際に、朝、登校してくる子たちのあいさつの様子を見たり、見守り隊の方々からお話を聞いたりすると、次のようなことがわかったそうです。

- 見守り隊の方が、「低学年の子たちはよくあいさつをしてくれるよ」と言ってくれた。
- 代表委員にあいさつをしてくれる子が少なかった。
- 低学年は明るく大きな声であいさつをしてくれた。
- あいさつをしてくれる子は、代表委員会が提案した「あいさつ」をしてくれていた。
- 中には、あいさつはしてくれるけど、下を向いている子がいた。

そこから、代表委員会の6年生は、次のようなことを考えました。

低学年に教えられるように、高学年が「あいさつ」をしたい。
笑顔を増やしたい。

代表委員会の取り組みは、続きます。そして、とても楽しみです。

校長先生からの挑戦 No.1

たくさんの豊坂っ子チャレンジャーが、校長室前に来て、解答してくれました。正解できたときのきらきらした笑顔で、「お家の人と考えたよ」「自分でできた」とうれしそうに教えてくれる子供たちとの会話がとても楽しかったです。「すごい!」と思った子供たちを紹介します。

- ★1番始めに正解した(給食前でした) 6年2組 野嶽 拓一 さん
- ★1年生にして6番目に正解した 1年3組 清水 稜太 さん
- ★いっしょうけんめいに考えたチャレンジャー全員!

二十四節季だより 「芒種(ぼうしゅ)」6月6日ころ

「芒(のぎ)」とは、イネ科植物の穂先にある毛のような部分のことで、イネなどの穀物の「種」をまく時期という意味です。田植えの目安とされ、農家が忙しくなる時期。梅雨入りも間近で少し蒸し暑くなってくる頃です。

となっていますが、現在は、もうすでに田植えも終わり、梅雨入りもしています。昔の日本の季節とは、だいぶ違っていませんか。地球全体が変化しているからでしょう。少し前から「SDGs(エス ディー ジーズ)」という言葉が聞かれるようになりました。持続可能な開発目標という意味です。誰一人取り残さないために、世界を大きく変えようという取り組みです。私たちからは遠い世界のお話のようですが、実は一人一人が意識をすることで、大きく世界を変えられるかもしれません。どんな目標があるのかな?

校長先生からの挑戦！ NO. 2

とよさかしょうがっこう
豊坂小学校ではナスをつくっています。

まいにち
毎日、ナスには4リットルの水をあげなければいけません。

ある日、水道がこわれてしまいました。とよさかほいくえん
豊坂保育園から水をもらってきたいのですが、

5リットル入るバケツと3リットル入るバケツしかありません。1回で4リットルぴった

りの水を運びたいのですが……。どうやったらこの2つのバケツをつか

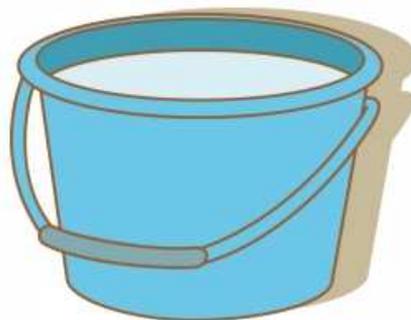
みず つく
水を作ることができるかな？

なお、バケツにめもりなどは入っていません。

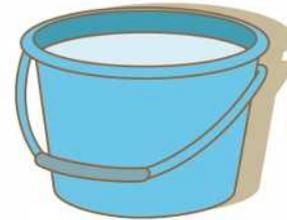
みず うつ みず
水を移すときに水はこぼれないものとします。

みず つか
水はどれだけでも使うことができます。もちろん、もったいないですが、みず す
水を捨てることもできます。

どうやって
4リットルを1回で
運べるかな？
考えてみよう！



【5リットルのバケツ】



【3リットルのバケツ】

4リットルの水 1回で運ぶ

【あなたの考え】

たくさんの子が、こ ほうほう おし
方法を考えて教えに来てくれることを楽しみに待っています。